



コイズミ学習机 取扱説明書 (保証書付き)

保存用



- このたびはコイズミ学習机をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
 - 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいてご使用ください。
 - お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

目次

1 品番.....	1
2 各部の名称.....	2
3 組立方法.....	3~9
4 使用方法.....	10
5 ミドルベッドからローベッド への組替え方法.....	11・12
6 ベッドの使用上のご注意.....	13
7 使用上のご注意.....	13
8 点検と修理が必要なとき.....	14
9 コイズミ学習机保証書.....	14
10 お客様ご相談窓口.....	14

1 品番

キッズコンボ

OCM-430PK
OCM-431BL
OCM-432PP
OCM-433PB
OCM-434VB

※組み立てのまえに

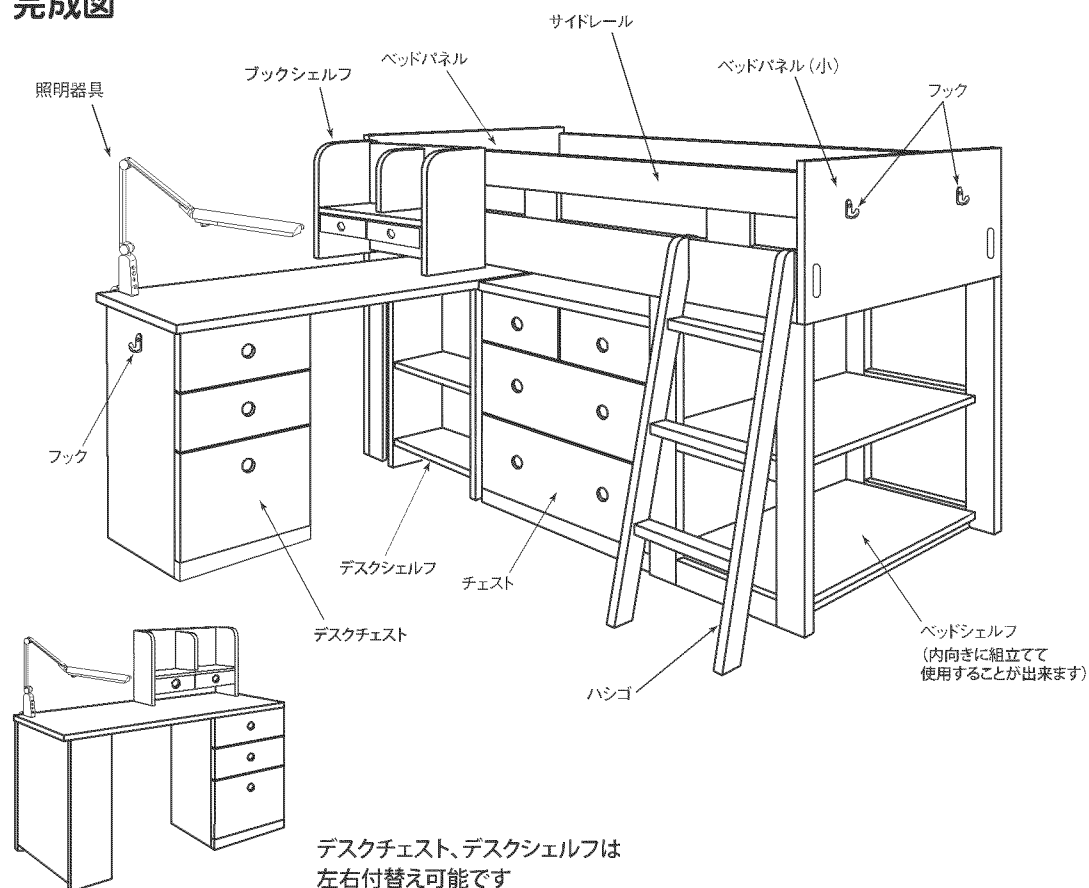
1. この商品は部品・部材点数が多いため、各ユニットごとの組み立てをしてください。
2. 組み立てる順番は①ベッド、②デスク、③チェストの順で組み立ててください。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告 WARNING	説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。 A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
注意 CAUTION	説明書中の「注意」は傷害や物的損害の原因になる危険を示します。 A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.
	このマークのついている説明文は必ず守ってください。 KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.
	このマークのついている説明文は特に注意してください。 BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

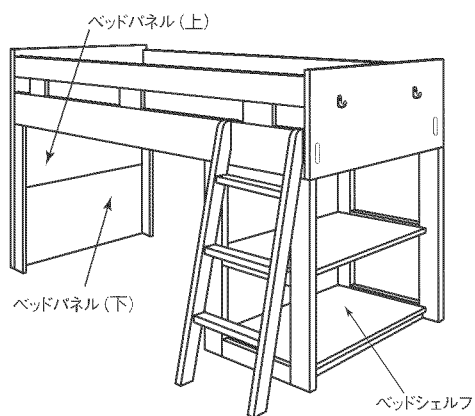
2 各部の名称

完成図



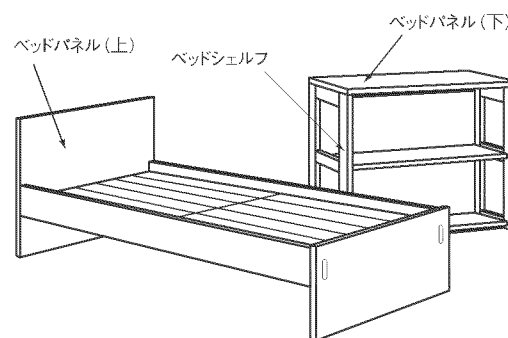
ベッドの組立は下の2パターンからお選びいただけます。

■ ミドルベッドタイプ



組立方法 (P3~P5)

■ ローベッドタイプ



組立方法 (P6・P7)

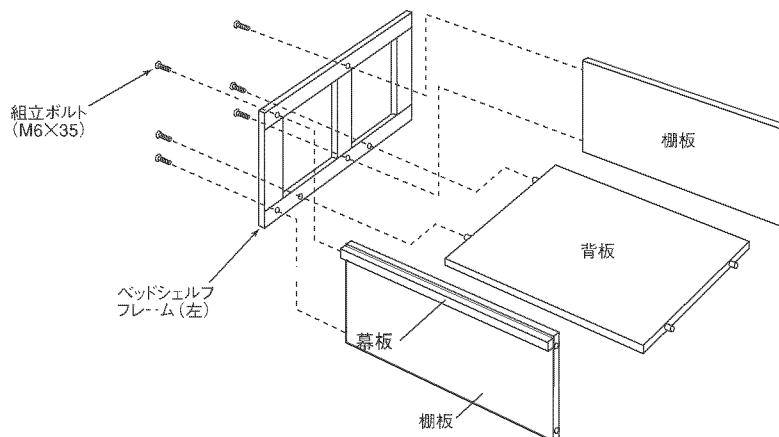
3 組立方法(ミドルベッド) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

(1) ベッドシェルフの組立

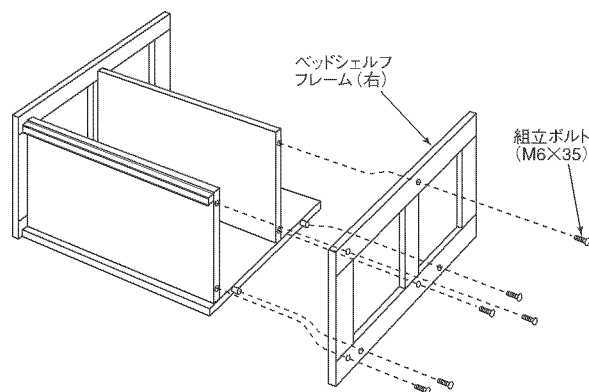
①ベッドシェルフフレーム(左)と棚板2枚、背板、幕板を組立ボルト(M6×35)6本にて仮締めしてください。

■付属部品

部 品 名	部 品 品 番	数 量
組立ボルト(短:M6×35)	WIN9BA635	12本



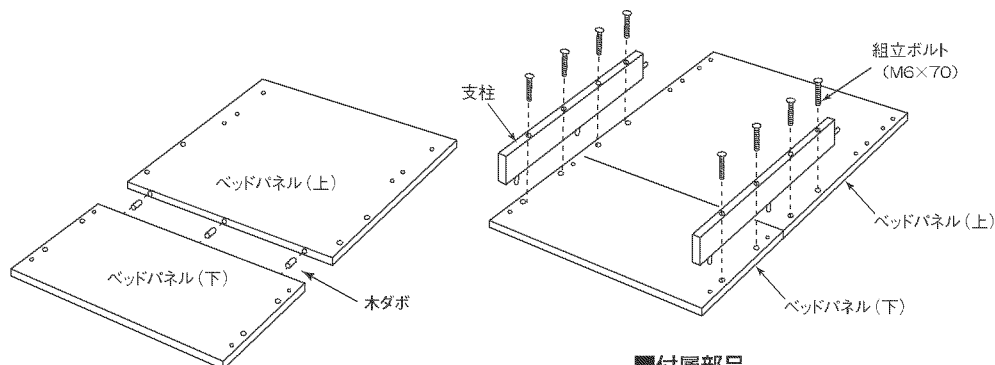
②次に反対側のベッドシェルフフレーム(右)を組立ボルト(M6×35)6本で組上げてください。組み上がりましたら、すべてのボルトをしっかりと締め付けてください。



(2) ベッドパネルの組立

①ベッドパネル(上)・(下)を木ダボ3本で図のように合わせてください。

②ベッドパネル(上・下)に支柱2本を組立ボルト(M6×70)8本にて取り付けてください



■付属部品

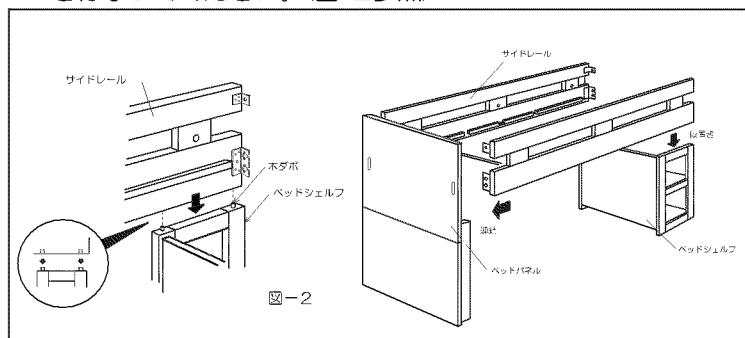
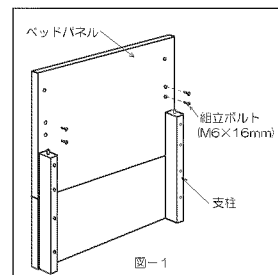
部 品 名	部 品 品 番	数 量
組立ボルト (M6×70)	WINTBA670	8本
木ダボ (Φ8×30)	—	3本

△ 支柱には向きがありますので、ご注意ください。

3 組立方法(ミドルベッド) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

(3) ベッドの組立

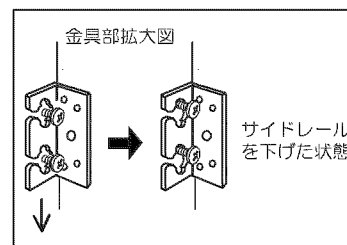
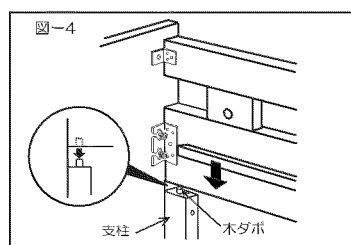
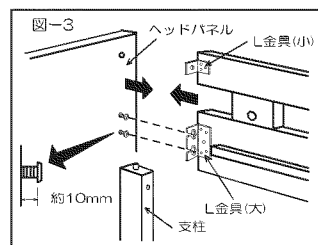
- ① (2)で組立てたベッドパネルに組立ボルト(M6×16mm)4本を仮止めします。(ネジ部が10mm程度残るように止める)(図-1 図-3)
- ② 次にサイドレールをベッドシェルフに仮置きさせた状態で、ベッドパネルとサイドレールを以下③の手順の通り連結します。
この時、仮置きしたサイドレールが脱落しないよう支えながら作業を行ってください。(図-2参照)



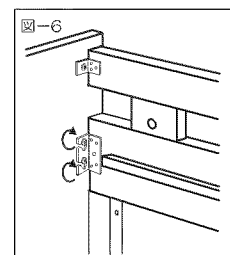
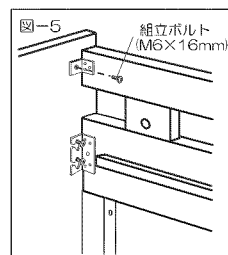
■付属部品

組立ボルト(M6×16mm)	WINTBA616	12本
組立ボルト(M6×70mm)	WINTBA670	4本
開き止機固定ボルト(M6×26mm)	WINTBA626	2本
開き止機固定ナット	GKU4JN14A	2本
総能力バー(大)白	SZC9UKPDW	4個
総能力バー(小)白	SZC9UKPCW	4個

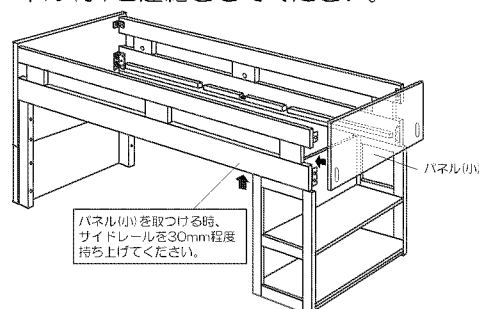
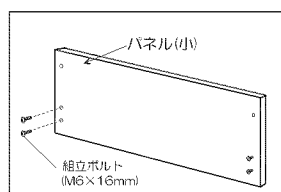
- ③ サイドレールのL金具(大)中央の孔に①で取付けたベッドパネルのボルトを通して支柱上部の木ダボとサイドレール下面の孔を合わせサイドレールを連結します。
(図-3,図-4参照)



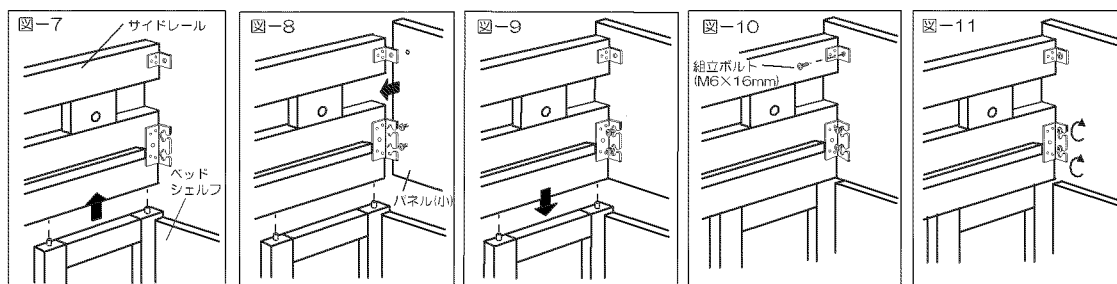
- ④ サイドレールのL金具(小)とベッドパネルをボルト(M6×16mm)で止め固定します。
(図-5参照)
- ⑤ L金具(大)を引掛けたボルトを締め固定します。
(図-6参照)



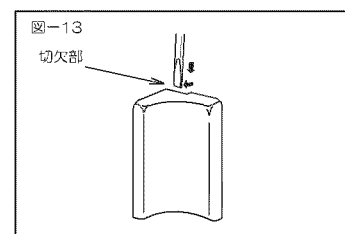
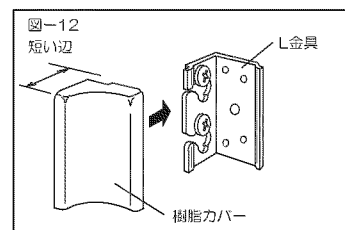
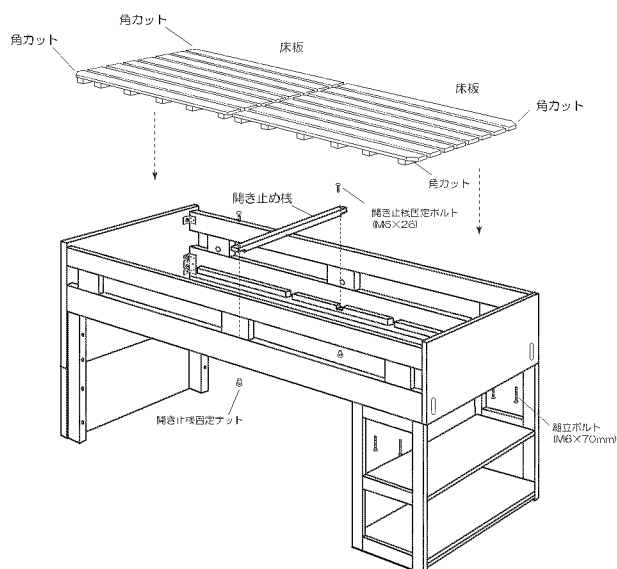
- ⑥ 続いて、パネル(小)に上記①同様に③と同じ手順でパネル(小)とサイドレールを連結します。
この時仮置きさせたサイドレールを少し浮かせてパネル(小)と連結させてください。
(図7~11参照ください)



3 組立方法 (ミドルベッド) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。



- ⑦ 組立ボルト (M6×70mm) 4本をベッドシェルフの左右側板(上部)の下から通し、サイドレールの下面に止めてください。
- ⑧ 開き止め枠を開き止め枠固定ボルト (M6×26mm) 2本、開き止め枠固定ナット2本にて取付てください。
- ⑨ L金具(大、小)に樹脂カバー(大、小)をかぶせます。
 図-12のように、樹脂カバーの短い方をパネルに沿わせながら、L金具に対し平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取付します。
 はずす場合は図-13のようにマイナスドライバー等の先の平らな工具を樹脂カバーの切欠部にあてがい、軽くこじてはずしてください。



- ⑩ 床板を上図のように注意してはめ込んでください。
 方向を逆にしますと、床板の破損やけがの原因になります。
 角を斜めにカットしている方がそれぞれ外向きになります。
- ⑪ カバンフックの取付方法についてはP10を参照ください。

■付属部品

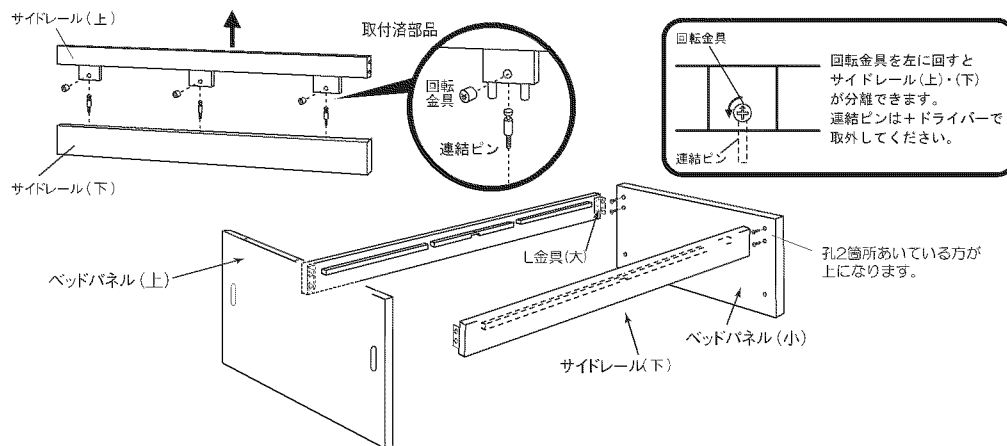
部 品 名	部 品 番	数 量
カバンフック	GKU4KF90W	2個
カバンフック用ボルト	GKU4BU61W	2本

3 組立方法(ローベッド)

※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

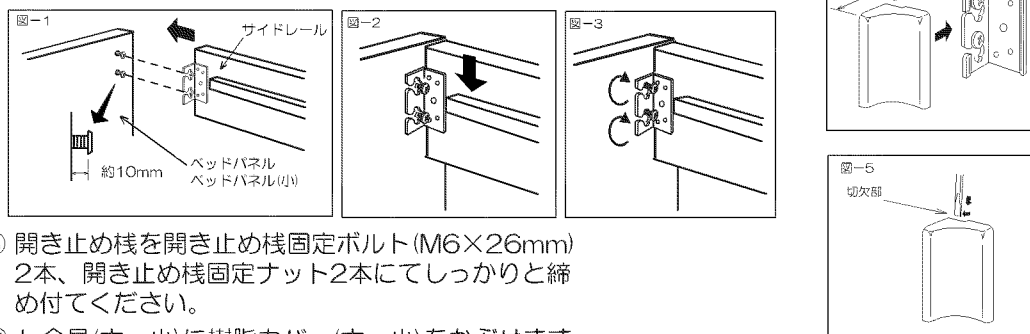
(3) ベッドの組立

- ① サイドレール内側の回転金具6個を回し、サイドレール(上)を取り外します。
次に、残っている連結ピンを取り外しサイドレール(下)を上下逆さまにします。



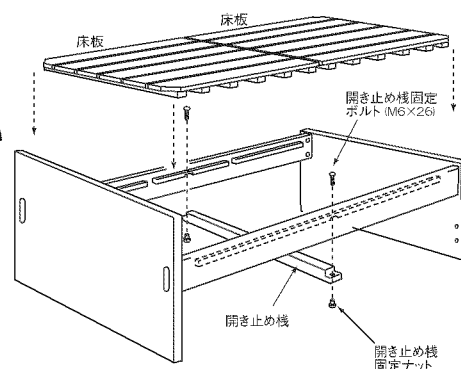
- ② ベッドパネル(上)とベッドパネル(小)に組立ボルト(M6×16mm)8本を仮止めします。(ネジ部が10mm程度残るように止める)
③ サイドレールのL金具(大)中央2箇所の孔に、②で取付けたベッドパネル及びベッドパネル(小)のボルトを通し、逆さまにしたサイドレール(下)を連結します。〔図-1、図-2参照〕

- ④ L金具(大)を引掛けたボルトを締め固定します。(図-3参照)



- ⑤ 開き止め枠を開き止め枠固定ボルト(M6×26mm)2本、開き止め枠固定ナット2本にてしっかりと締め付けてください。
⑥ L金具(大、小)に樹脂カバー(大、小)をかぶせます。図-4のように、樹脂カバーの短い方の辺をパネルに沿わせながら、L金具に対し平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取付します。はずす場合は図-5のようにマイナスドライバー等の先の平らな工具を樹脂カバーの切欠部にあてがい軽くこじてはずしてください。

- ⑦ 床板を上図のように注意してはめ込んでください。
→方向を逆にしますと、床板の破損やけがの原因になります。
(角を斜めにカットしている方が、それぞれ外向きになります。)



△ ローベッドとしてご使用の際は、キズからパネルを保護する為に、フェルトなどをご用意ください。

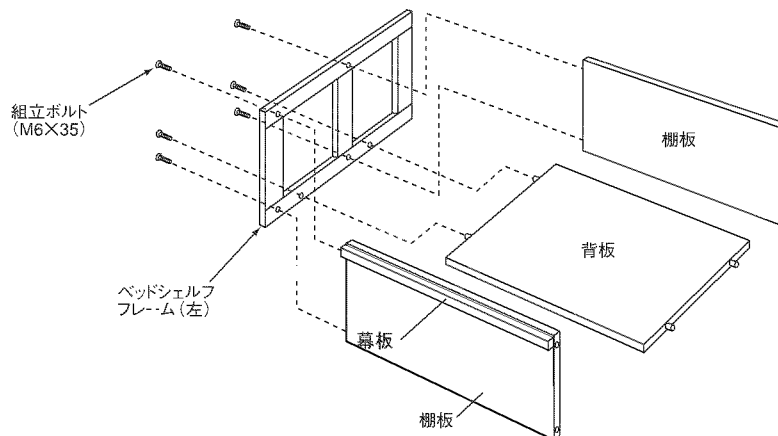
3 組立方法(ローベッド) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

(1)シェルフの組立

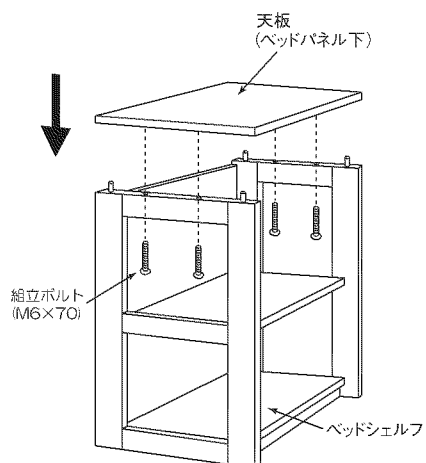
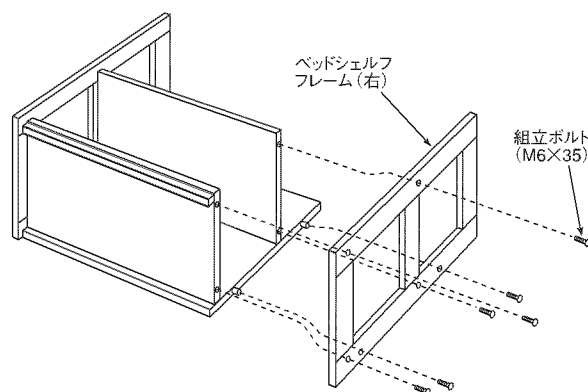
- ①ベッドシェルフフレーム(左)と棚板2枚、背板、幕板を組立ボルト(M6×35)6本にて仮締めしてください。

■付属部品

部 品 名	部 品 品 番	数 量
組立ボルト(短:M6×35)	WIN9BA635	12本



- ②次に反対側のベッドシェルフフレーム(右)を組立ボルト(M6×35)6本で組上げてください。組み上がりましたら、すべてのボルトをしっかりと締め付けてください。



- ③②で組み上がったベッドシェルフとベッドパネル(下)を組立ボルト(M6×70)4本にて組上げてください。

※ミドルベッド時のベッドパネル(下)が左図のシェルフ用天板になります。

■付属部品

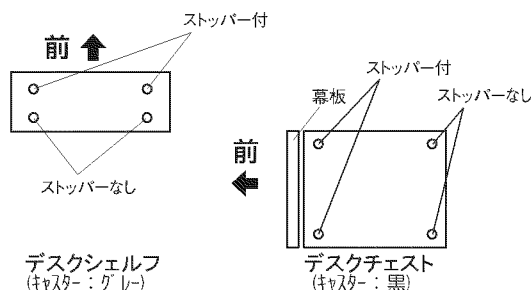
部 品 名	部 品 品 番	数 量
組立ボルト(M6×70)	WIN7BA670	4本

※支柱と余った部品は、ミドルベッドに組み替えるときに必要となりますので、大切に保管してください。

3 組立方法(デスク) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

(1) キャスターの取付け

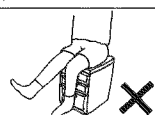
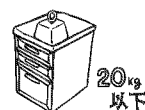
- ①デスクチェスト・デスクシェルフ 地板の裏にキャスター4個をしっかりと差し込んでください。



→ 不十分な場合は、けが・破損・ガタツキの原因になります。

△ 警告

- 天板には20kgを超えるものをのせないでください。
→ けが・破損の原因になります。
(天板中央部垂直耐荷重: 70kg)
- 天板や引出しの上に乗らないでください。
→ けが・破損の原因になります。
- 激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。
→ 倒れてけがをしたり、他のものをこわしたりする原因になります。
- 水平を保つように置いてください。
→ ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。

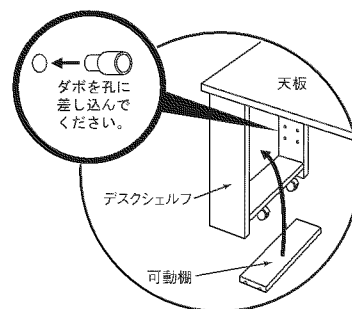
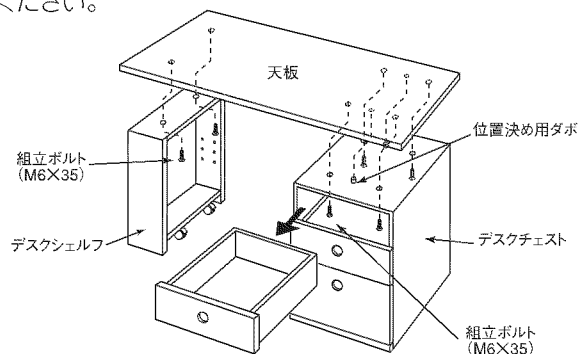


(2) 天板の取付け

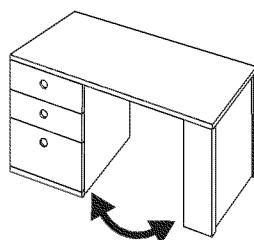
- ①天板をすずかに デスクチェスト・デスクシェルフの上にのせてください。
- ②デスクシェルフの内側から組立ボルト(M6×35)2本にてしっかりと締めつけてください。
- ③デスクチェスト上段の引出しを抜き取り、内側から組立ボルト(M6×35)4本にてしっかりと締めつけてください。
- ④デスクシェルフに棚タボをお好みの位置に取り付けて可動棚をセットしてください。
- ⑤カバンフックの取付け方法についてはP10を参照ください。

■付属部品

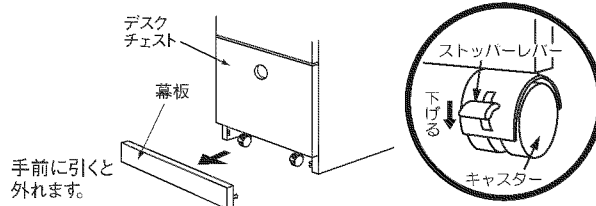
部 品 名	部 品 番	数 量
組立ボルト(M6×35)	WIN9BA635	6本
カギ		
ROOM-433PB OCM-434VB	LTFTKD503	2本
ROOM-430PK OCM-431BL OCM-432PF	LTFTKD504	2本
キャスターセット(デスクチェスト用)	WIN8WC946	1set
キャスターセット(デスクシェルフ用)	WIN9WC94G	1set
カバンフック	GKU4KF90W	1個
カバンフック用ボルト	GKU4BU61W	1本
棚タボ	WINTTD718	4個
ペントレー	WINTPE50G	1個



- デスクチェスト、デスクシェルフは左右付替え可能です。

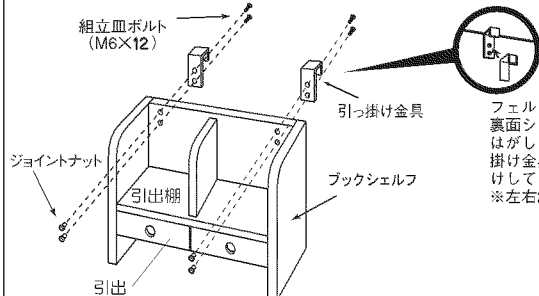


- デスクはキャスターにより、自由に移動できます。移動を止めたい時は、デスクチェストの幕板を外して、キャスターのストッパーボタンを押してください。



3 組立方法 (ブックシェルフ) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

- ベッドのフレームに、ブックシェルフを取り付けて、ご使用になるときは、図のように引っ掛け金具をはさみ込むようにジョイントナット4個と組立皿ボルト4本にて組み上げてください。組立皿ボルトをしっかりと締め付けたあと、拡大図のように、キズ防止のフェルトクッションを貼付けしてください。



■付属部品

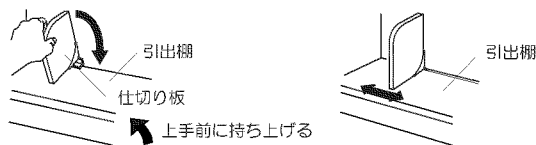
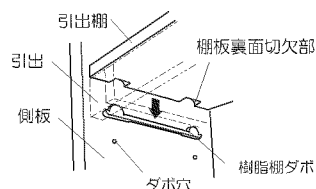
部 品 名	部 品 品 番	数 量
組立皿ボルト (M6×12)	WINT60S12	4本
ジョイントナットAタイプ	WINTJN12A	4個
引っ掛け金具	WIN8HKBKS	2個
フェルトクッション	GKU6FS212	2枚
ガッチリ金具	WINTGK90G	2個
組立ボルト (M6×16)	WINTBA616	2本
樹脂棚ダボ	SZCTTD09G	2本

- 仕切り板の取り付け。

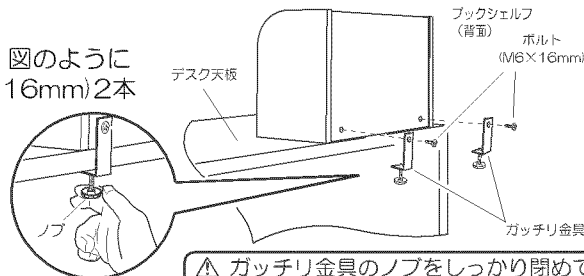
- ①引出棚を上手前に持ち上げ、仕切り板の樹脂部を引出棚後部にはめ込みます。
はめ込んだ後、左図と同じ様に引出棚を樹脂棚ダボにはめます。(引出棚に設置した状態で仕切り板は、左右に可動します)

- 棚の位置は3段階に調整できます。

下図の様に、樹脂棚ダボを左右側板のダボ穴に差込み、引出棚裏面切欠部に位置を合わせ、引出棚をはめてください。



- 天板の上でご使用になるときは、図のようにガッチリ金具2個をボルト (M6×16mm) 2本を用いて、取り付けてください。

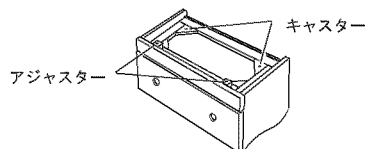


△ ガッチリ金具のノブをしっかり閉めてください。

3 組立方法 (チェスト) ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

(1) キャスターの取付け

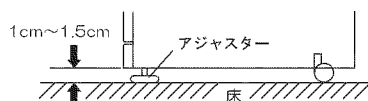
- 地板の裏、後方にキャスター2個、前方にアジャスター2個を取付けてください。



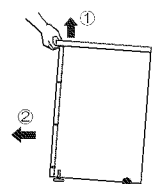
■付属部品

部 品 名	部 品 品 番	数 量
キャスターセット	WIN8WC947	1set
アジャスター	GKU8TC840	2個

- 取付けが終わりましたら、チェストが水平になるようにアジャスターを調整してください。
床との隙間は1センチ～1.5センチが目安です。



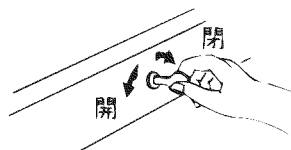
- チェストは後方のキャスターにより、自由に移動できます。
移動したい時は、天板前方を両手で持上げて動かしてください。



4 使用方法

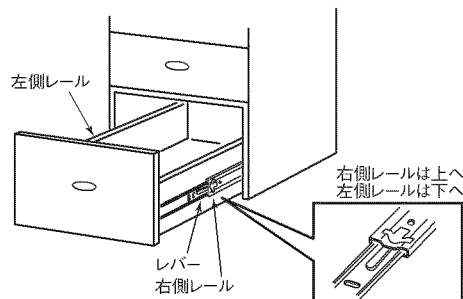
(1) カギ

- カギを右まわしすると閉ります。
- カギを左まわしすると開きます。



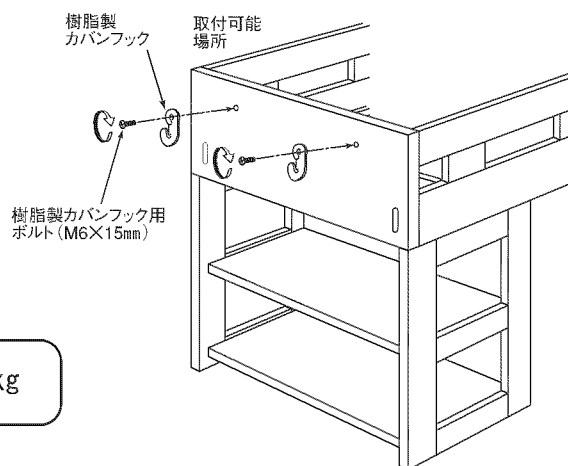
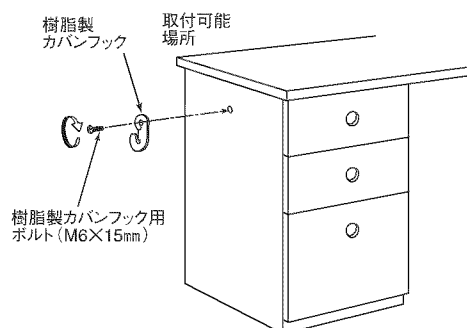
(2) 引出し

- ワゴン下段引出し3段引きレール
- レバーを上へ(左側は下へ)押しながら引出しを抜くとはずれます。



(3) フックの取付け

- フックはデスクチェストの側板の左右どちらでも取付できます。
- ベッドのパネル(小)にも取付できます。
- フックには、10kgをこえるものを掛けないでください。また、衝撃を加えないでください。
→けが・破損の原因になります。



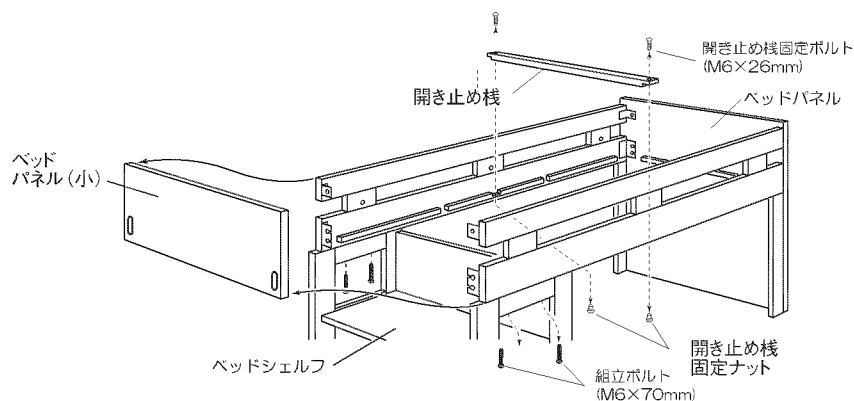
フックの耐荷重10kg

(4) 照明器具のご使用方法

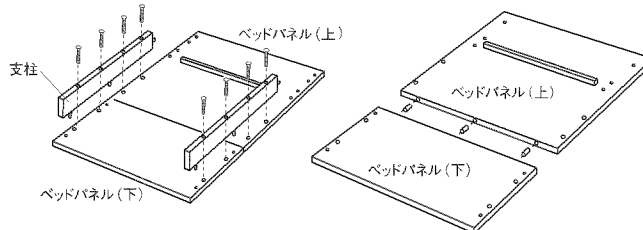
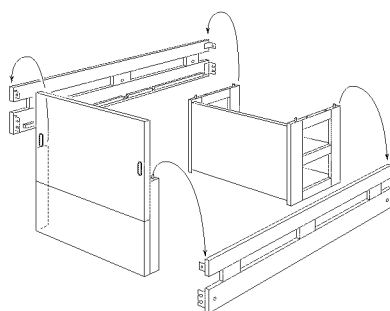
- 別梱ライト (SB-101) のケース内に、取扱説明書が入っていますので必ずお読みください。

5 ミドルベッドからローベッドへの組替え方法 ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

- ① 床板を取外します。
開き止め棧を外します。
- ② ベッドシェルフフレーム上部の組立ボルト(M6×70mm)4本を取外します。
- ③ L金具(大、小)の樹脂カバーを外します。(ページ5-⑩参照)

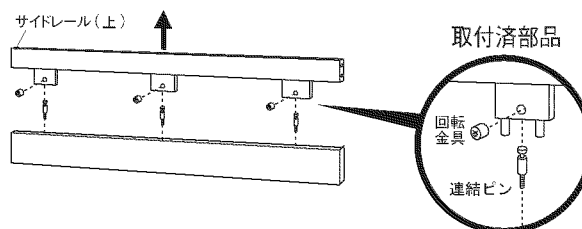


- ④ 組立時と逆の手順で、ベッドパネル(小)を取外し、サイドレールとベッドパネルを分離します。
- ⑤ サイドレールを取外した後、ベッドパネルを分解します。3ページ(2)ベッドパネルの組立の逆の手順で、支柱を取り外し、ベッドパネル上下を分離してください。

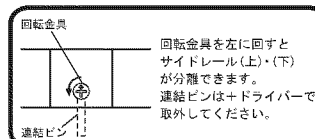


サイドレールの分解

- ⑥ サイドレール(内側)の回転金具6本を回し、サイドレール(上)と連結ピンを取外します。

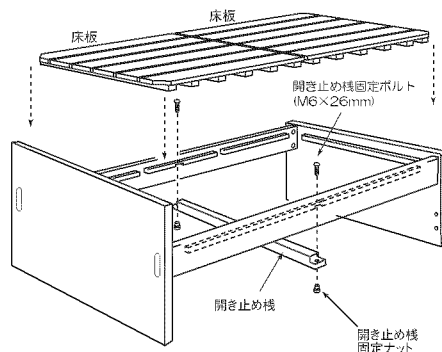


⚠ ベッドは重量がありますので、十分注意して作業をおこなってください。

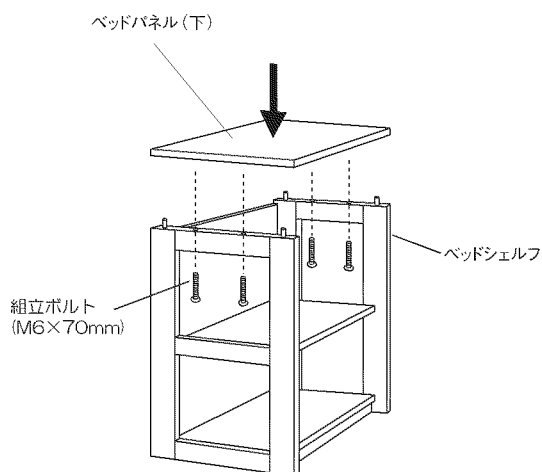


5 ミドルベッドからローベッドへの組替え方法 ※組み立ては、必ず2人以上でおこなってください。

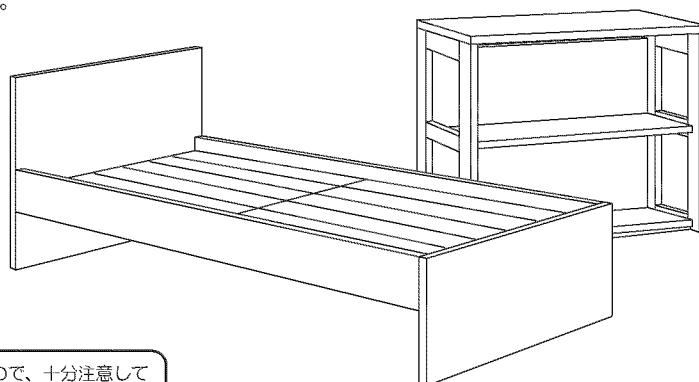
- ⑦ P6の要領で、ローベッドを組立てます。



- ⑧ ⑤で分解したベッドパネル(下)を同じく⑤で取外した組立ボルト(M6×70mm)4本でベッドシェルフに取付けます。



- ⑨ ローベッドの完成です。



⚠ ベッドは重量がありますので、十分注意して作業をおこなってください。

⚠ ローベッドとしてご使用の際は、キズからパネルを保護する為に、フェルトなどをご用意ください。

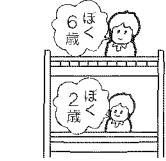
6 ベッドの使用上のご注意

⚠ 警 告

●けが等の事故の原因になります。



このベッドの
使用年令は
6歳以上です。



二段ベッドの使用年令は
2歳以上です。5歳以下は
下段を使用してください。



おも類等の危険な
ものを取付けない
でください。



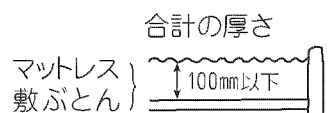
ベッドの上で、とん
だりはねたりしない
でください。



ベッドの上段へ上
がる時や降りる時
は、必ずはしごを
使ってください。



手すり、ねじ類はそ
の取付けが確実か
どうかをときどき
点検してください。



敷ふとん類は、前わく・後ろわく
および側板との間にすき間が生じ
ないもので、敷ふとん類の合計した
厚みは、100mm以下にしてください。



手すり、前わく、後ろわく等に
腰かけたり、乗ったり、はね
たり、ぶら下がったり、飛び降
りたりしないでください。



ベッドを使用しないときは、
着脱式はしごをベッド上段
に上げておいてください。

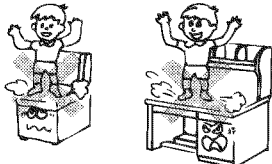


ベッドを移動する時は、
手でしっかり持って運
んでください。

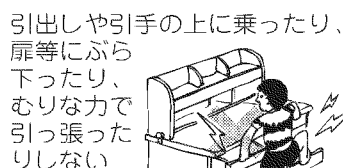
7 使用上のご注意

⚠ 警 告

●けが・破損の原因になり
ます。

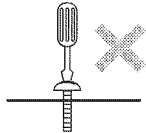


机やいすの上に立ったり、と
んだり、踏み台代りに使った
り、不安定な姿勢で掛けたり
しない

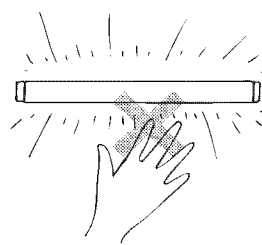


引出しや引手の上に乗ったり、
扉等にぶら
下ったり、
むりな力で
引っ張った
りしない

固定用ネジ類が
ゆるんだまま使
用しない



●やけどの原因になります。



点灯中や消灯直後のランプお
よびその周辺をさわらない

●火災の原因になります。



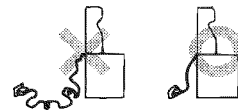
●火災・過熱の原因になり
ます。



●火災・感電の原因になります。



水洗いしたり、ぬれた手でさ
わったりしない



電源コードを、無理に曲げたり、
ねじったりしない



コンセントや器具に棒等の異
物を差し込まない



差し込みプラグを抜くときは、
必ずプラグを持って抜く

⚠ 注 意

●こげ・変色の原因に
なります。



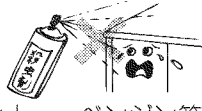
家具の上に、加熱した
なべ・やかん等を直接
置かない

●表面が、はがれるこ
とがあります。



天板以外にセロテープ
等を貼らない

●変色・変質の原因に
なります。



シンナー・ベンジン等
でふいたり、殺虫剤を
かけたりしない

●天板の上で硬いボー
ルペン等で書くとき
ズが残ることがあり
ます。マット、下敷
をお使いください。
●木材の接着剤等の
においが残っている
場合、換気を十分に
して取り除くよう
にしてください。

8 点検と修理が必要なとき

- より安全にご使用いただくために次のような異常があったときは電器店にご相談ください。
 - コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
 - 器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき
- 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。
 - ランプの交換
 ◎器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
 →火災・感電の原因になります。
- 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。



無断転用を禁ず
 (社)日本家具産業振興会
 ☎03-3261-2805

9 コイズミ学習机保証書

品番	OCM-430PK OCM-431BL OCM-432PP OCM-433PB OCM-434VB			
お客様	お名前			
	ご住所 〒			
	電話番号 () —			
お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号			
年 月 日				
保証期間(お買い上げ日より)				
3ヶ年				

* ご販売店様へ
 必ず全項目をご記入のうえ
 お客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間
 条件のもとにおいて無料修理を
 お約束するものです。従って、
 この保証書によってお客様の法
 律上の権利を制限するものでは
 ありません。

コイズミファニテック株式会社
 〒557-0063
 大阪市西成区南津守2丁目1番30号
 TEL 06(6658)7382

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には
無料修理をさせていただきます。
 ①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書**をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼
 ください。
 ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記の相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
 - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤本書のご提示がない場合
 - ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

10 お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

平成22年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）